



令和3年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和3年2月4日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>

代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)大浦 理
 問合せ先責任者(役職名)取締役管理本部長 (氏名)吉武 孝夫 (TEL)03(3668)7871
 四半期報告書提出予定日 令和3年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第3四半期の連結業績(令和2年4月1日~令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第3四半期	9,718	△6.7	699	△15.2	774	△12.3	310	△50.0
2年3月期第3四半期	10,418	△0.6	825	4.3	882	3.1	622	3.7

(注) 包括利益 3年3月期第3四半期 305百万円(△48.9%) 2年3月期第3四半期 598百万円(△2.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第3四半期	57.01	—
2年3月期第3四半期	114.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第3四半期	11,236	9,368	83.4
2年3月期	11,570	9,335	80.7

(参考) 自己資本 3年3月期第3四半期 9,368百万円 2年3月期 9,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
3年3月期	—	0.00	—	—	—
3年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	△7.5	800	△17.4	900	△14.9	240	△68.3	44.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期3Q	5,456,000株	2年3月期	5,456,000株
3年3月期3Q	3,308株	2年3月期	3,308株
3年3月期3Q	5,452,692株	2年3月期3Q	5,452,741株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急速に悪化したものの、緊急事態宣言解除後は個人消費の持ち直し等により一部に回復の兆しが見られました。しかしながら、昨年末にかけての同感染症の再拡大に伴い、全国各地で感染者が急増し収束時期の見通しが立たず、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、「新型コロナウイルス感染症対策本部」のもと引き続き感染防止対策を徹底するとともに事業活動を進め、安全・安心な製品をお客様に安定的に供給してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高9,718百万円(前年同期比6.7%減)、営業利益699百万円(前年同期比15.2%減)、経常利益774百万円(前年同期比12.3%減)となり、特別損失として減損損失240百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は310百万円(前年同期比50.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

販売量は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、第1四半期から第3四半期にかけて徐々に回復してはいるものの、引き続き業務用を中心に前年同期を下回り、売上高は8,893百万円(前年同期比7.0%減)となりました。営業利益は、原料・製造コストの徹底した管理に努めたものの997百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

機能素材事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、飲料・健康食品向け及び化粧品原料が全般的に低迷しており、売上高は824百万円(前年同期比3.6%減)、営業利益は113百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の増加などがあるものの、現金及び預金や有形固定資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ333百万円減少し11,236百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の増加などがあるものの、短期借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ366百万円減少し1,868百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払やその他有価証券評価差額金の減少などがあるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し9,368百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.7%から83.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、令和2年8月4日付「令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては本日(令和3年2月4日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,229	3,001
受取手形及び売掛金	1,236	1,493
商品及び製品	1,103	1,073
仕掛品	153	98
原材料及び貯蔵品	708	684
短期貸付金	892	873
その他	45	70
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	7,358	7,281
固定資産		
有形固定資産	1,303	1,048
無形固定資産	34	29
投資その他の資産		
投資有価証券	917	938
長期貸付金	1,757	1,756
退職給付に係る資産	38	42
その他	163	146
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,872	2,877
固定資産合計	4,211	3,955
繰延資産	1	-
資産合計	11,570	11,236

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	779	856
短期借入金	500	-
未払法人税等	91	132
賞与引当金	72	34
その他	359	444
流動負債合計	1,803	1,468
固定負債		
役員退職慰労引当金	52	34
退職給付に係る負債	340	330
資産除去債務	1	1
その他	37	34
固定負債合計	431	400
負債合計	2,235	1,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	6,351	6,389
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,251	9,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	90
退職給付に係る調整累計額	△12	△11
その他の包括利益累計額合計	83	78
純資産合計	9,335	9,368
負債純資産合計	11,570	11,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
売上高	10,418	9,718
売上原価	8,087	7,567
売上総利益	2,331	2,150
販売費及び一般管理費		
販売費	769	723
一般管理費	736	727
販売費及び一般管理費合計	1,506	1,451
営業利益	825	699
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	10	10
持分法による投資利益	25	28
為替差益	2	15
その他	1	1
営業外収益合計	59	76
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益	882	774
特別利益		
PCB処理費用戻入益	9	-
特別利益合計	9	-
特別損失		
減損損失	-	240
特別損失合計	-	240
税金等調整前四半期純利益	892	533
法人税、住民税及び事業税	131	202
法人税等調整額	139	19
法人税等合計	270	222
四半期純利益	622	310
親会社株主に帰属する四半期純利益	622	310

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
四半期純利益	622	310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	△6
退職給付に係る調整額	△1	0
その他の包括利益合計	△23	△5
四半期包括利益	598	305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598	305

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	892	533
減価償却費	53	54
減損損失	-	240
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40	△38
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△9	△4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2	△6
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11	△18
受取利息及び受取配当金	△29	△29
支払利息	1	1
持分法による投資損益(△は益)	△25	△28
P C B 処理費用戻入益	△9	-
売上債権の増減額(△は増加)	△55	△256
たな卸資産の増減額(△は増加)	204	111
仕入債務の増減額(△は減少)	△200	76
未払金の増減額(△は減少)	3	12
その他	△62	39
小計	713	687
利息及び配当金の受取額	23	23
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△200	△152
営業活動によるキャッシュ・フロー	534	557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12	△28
無形固定資産の取得による支出	△10	-
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付けによる支出	△480	△430
貸付金の回収による収入	458	449
その他	△6	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△500
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△217	△271
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217	△771
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	263	△227
現金及び現金同等物の期首残高	2,861	3,229
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,125	3,001

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,563	855	10,418	—	10,418
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	9,563	855	10,419	△0	10,418
セグメント利益	1,102	129	1,232	△407	825

当第3四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,893	824	9,718	—	9,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	8,894	824	9,718	△0	9,718
セグメント利益	997	113	1,111	△411	699

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、遊休資産に区分される土地及び山林立木の減損損失240百万円を特別損失として計上しております。